



# 小路正和後援会だより

令和2年8月7日 小路正和後援会 会長 岩瀬 俊隆

## 6月定例議会

[6/10~7/3]

## 4月臨時議会

[4/30]

コロナ禍の猛威が衰えることを知らぬ中、6月定例議会が予定通り開催されました。

当然のことながら審議の多くはコロナ対策に割かれ、補正予算も1800億円を超えて一般会計の総額は空前の2兆円を上まわり史上最大の予算規模を大きく更新しました。

この予算を効果的に県内隅々まで反映させなければなりません。コロナ感染拡大防止と経済再生対策の両面を動かさなければならずとても難しい局面ですが、関係機関全力で取り組んでまいります。

### ※気になった主な質疑案件など

- ・感染症病床確保
- ・PCR検査体制確保
- ・医療従事者に対する支援
- ・介護従事者に対する支援
- ・中小企業相談支援
- ・農林水産物販売緊急対策協議会の設立
- ・農林水産業経営維持安定資金
- ・学習支援ソフトの導入
- ・ひとり親世帯臨時特別交付金
- ・全国大会代替地方大会開催支援
- ・宿泊者優待観光キャンペーン
- ・観光プロモーション事業
- ・議員報酬10%カットに関する条例

緊急事態宣言が発令されるなか、喫緊の議題とすでに対応している専決処分予算の承認とあわせて、緊急対策の予算等を審議するために臨時に招集されました。

[主な内容は次の通りです]

- ・軽症者用宿泊施設2000床確保
- ・中小企業再建支援給付金
- ・臨時医療施設開設に関する条例
- ・コロナ感染症対策に関する決議&意見書

※本臨時議会では自民党県連コロナ対策本部より様々な提案や要望が出され、今日の医療崩壊阻止に繋がっております。

諸対応に追われる執行部に代わり先手を打って臨時病院開設条例や予算の確保や、観光業をはじめとする中小企業や農林水産業支援についてなど、様々な対策を実現出来ました。

## 緊急事態宣言発令を受けて



4/7、全国47都道府県に「緊急事態宣言」が発令されました。千葉県を含む13都道府県には『特定警戒都道府県』に指定され、より強い警戒を呼び掛けることになりました。千葉県では軽症者や無症状患者の受け入れのため、まずは「成田ゲートウェイホテル」を借り上げ対応しましたが、生活支援や感染防止策の指導のため、『陸上自衛隊第一師団』に災害派遣を要請し、万全を期すこととしました。

国民の声により自民党及び公明党はじめ政治を動かし遂に政府を動かした国民一人につき10万円の給付が決まり支給されました。

その後の持続化給付金や家賃支援策などとあわせ、これらは正に全国からの働きかけにより実現したことであります。確かに紆余曲折あり、二転三転したりはありますが、時折ネット上で揶揄されるようなことと違い、わたしが知る限り政治・行政に携わる人々のうち、誰ひとりコロナ対応に真剣に取り組んでいない人はいません...

一つひとつの事柄でももちろん賛否はわかるし、充分でないこともしばしばあるかと思いますが、それらも真摯に受け止め、これからも私自身、全力で訴えてまいります。

## 令和2年豪雨災害



7/4(土)朝、熊本県南部の豪雨で大きな被害が発生しました。球磨川の氾濫による被害の様子をみるにつけいたたまれない思いです。このところ毎年のように、台風や豪雨のため土砂崩れや河川の氾濫により災害が発生し多くの犠牲者が出ておりますが、今回もまた繰り返されてしまいました。

犠牲者の方々に深くお悔やみを申し上げますとともに、これ以上被害が広がらないこと、行方不明の方の無事を心からお祈りいたします。

千葉県が三度の台風による強風や豪雨により、壊滅的な被害を受けたのは昨年のものであり、他人事ではありません。奇しくもコロナ波も、再拡散の様相を呈しており、避難体制の再点検に万全を期しながら、コロナ感染拡大防止対策も徹底しなければならず、千葉県も難しい行政運営を強いられることとなります。災害も感染症も最早、毎年必ず発生するものとして備えが必要です。「非常時」でも「平常時」でも、同様の生活・活動・業務ができるような仕組みづくり... 私たちがいつも提言しているいわゆる「フェーズフリー」という考え方を、すべての政策に反映させていくこと... 改めて強く提案してまいります。

### 小路正和オフィシャルサイトをぜひご覧ください！

様々な情報をぎゅっと一つにまとめたオリジナルサイトです！  
下記URLを検索エンジンにて入力、またはQRコードを携帯やスマホのバーコードリーダーにて読み取ってください！

<http://koji-masakazu.com/>



自民党 千葉県議会議員



小路正和後援会

